

ヤマトシジミ

(*Pseudozizeeria maha*) チョウ目シジミチョウ科



【せいそくち生息地】 へいち平地の みちばた道端、 こうさくち耕作地や じんかしゅうへん人家周辺

【おお大きさ】 はね翅を広げると ひろ20～28mm

【しょくせい食性】 ようちゅう幼虫はカタバミの は葉を た食べ、 せいちゅう成虫はカタバミなどの はな花の みつ蜜を す吸うよ。

【とくちょう特徴】 がつ3月～ がつ11月に せいちゅう成虫が み見られるよ。

はねオスの ひょうめん翅の あか表面は そらいろ明るい空色、 はねメスの ひょうめん翅の くろいろ表面は黒色
をしているよ。

【ざつがく雑学】 はね翅を と閉じている ようす様子が がいシジミ貝 にに似ていることから

なまえこの名前がついたよ。